

平成 31 年度公益財団法人尼崎健康医療財団事業計画

公益財団法人尼崎健康医療財団は、平成 28 年度から平成 32 年度を計画期間とする第 2 次中期経営計画に基づき、公益法人として公益目的事業を安定的に運営してきた。

各資産の現状をふまえ、施設整備計画及び重要備品購入計画に基づき計画的に建物や器具備品の長寿命化を図るとともに、健診や運動指導等においては顧客のニーズに合致した良質で精度の高いサービスが提供できるように努めていく。またその原動力としての職員の満足度を向上させるとともに、高い意欲と技術力をもって地域社会に貢献していく。

市民健康開発センターハーティ 21 においては、地域住民の疾病の予防改善や健康の維持増進に寄与するため、人間ドック・健康診断、健康運動教室、訪問リハビリテーション等を実施する。

休日夜間急病診療所においては、市民が安心して暮らせるよう、引き続き事業を進めていく。

看護専門学校においては、看護師に必要な専門的知識・技術を教授し、地域の保健・医療・福祉に貢献できる有能な人材の育成に努める。

I 公益目的事業

1 検診事業

- ① ハーティ2泊ドック、半日人間ドックについては、平成30年度に引き続きホームページに空き状況を掲載するなど、予約がしやすい環境作りを行う。
- ② 兵庫県2時間人間ドック及び尼崎市国保総合健診については、尼崎市と緊密に連携し、より多くの地域住民の健康管理に取り組んでいく。
- ③ 事業所一般健診、事業所巡回健診については、各事業所に応じた健診内容を提案するなど、勤労者にとってよりの確な健康診断を勧め、健康管理に寄与する。
- ④ 協会けんぽ（全国健康保険協会管掌健康保険）健診については、引き続き生活習慣病予防健診を実施するとともに、平成30年度に新設した協会けんぽの補助を使った半日人間ドックを勧奨し、より多くの加入者に総合的な健康管理に供していただくよう取り組む。
- ⑤ 保健指導については、所内だけでなく各事業所へ出向くなど、より積極的な取り組みを進める。
- ⑥ 地域巡回健診については、尼崎市と連携し尼崎市国民健康保険加入者の特定健診に加え肺がん検診、大腸がん検診、肝炎検査等を併せて実施する。また、協会けんぽの被扶養者の特定健診も実施する。
- ⑦ 学校健診については、尼崎市立の小学校児童、中学校・高等学校・特別支援学校生徒の各対象学年に対する心電図検査や胸部エックス線検査を引き続き実施し、尼崎市内の児童及び生徒の健康管理を支援していく。
- ⑧ 労災保険2次健診については、勤労者の生活習慣病予防対策として、事業所への啓発を行うなどにより、受診率の向上に努める。
- ⑨ ストレスチェック事業については、勤労者がメンタルヘルス不調になることを未然に防止できるよう引き続き実施していく。
- ⑩ 乳がん検診、子宮頸がん検診、頸部超音波検査、腫瘍マーカー検査、血圧脈波検査等オプション検査については、受診を促し、受診者の健康増進、健康管理に努める。
- ⑪ 尼崎市がクーポン券を発行している検診（乳がん検診、子宮頸がん検診、大腸がん検診、肝炎ウイルス検査）については、引き続き実施し市民の健康管理を支援していく。
- ⑫ 地域住民等に対し広報紙の発行や講演会の実施等により健康情報の発信を行っていく。
- ⑬ 健診フロアのトイレを改修し、受診者にとって便利で快適な環境を提供する。

健診の種類	平成 31 年度 (人)	平成 30 年度 (人)
ハーティ 21 泊・半日人間ドック	1, 610	1, 720
兵庫県 2 時間人間ドック	1, 550	1, 700
尼崎市国保総合健診	1, 000	1, 200
事業所一般健診	13, 050	12, 850
事業所巡回健診	35, 100	34, 600
協会けんぽ健診	19, 500	19, 000
地域巡回健診	6, 350	7, 100
学校健診	12, 450	13, 070
労災保険 2 次健診等	2, 280	1, 630
保健指導	1, 520	430
合計	94, 410	93, 300
ストレスチェック	15, 600	17, 900

2 健康増進事業

- ① 「個別運動支援プログラム」については、受講前後の健診データの比較を行い、この結果について広報誌に掲載する。これにより当事業の目的や内容を広く市民に知っていただく。
- ② 「健康づくり教室」については、新規事業として社会的に問題視される子どもの低体力を改善するため、幼稚園年長～小学校 1 年生を対象に、遊びを通じ身体能力と運動への関心を高めることを目的とした教室を開催する。また自動券売機を活用することにより、支払の待ち時間を短縮しお客様の利便性を向上させる。
- ③ 生活習慣病の予防推進を目的として無料で開催している「健康講話」について、引き続き運動指導は毎月、栄養指導は隔月でテーマを決めて実施し、地域住民の健康に関する知識の普及に努める。
- ④ 尼崎市からの受託事業である「ぜん息児童水泳訓練事業」については、年 3 回の募集を効果的に行えるよう尼崎市と協力し、市内医療機関や幼稚園、保健所等に、ポスター及びチラシの配布を継続して実施する。また、より多くの児童に参加いただけるよう、幼稚園・小学校の授業時間等を考慮した運営方法の検討を行う。

- ⑤ 「脳活バランスー」については教室事業等に関連させた活用方法を検討し役立てていく。
- ⑥ 老朽化が進行しているプールの吊り天井を、軽量材を用いた天井に改修し、揺れ等に対する安全性を高める。約1ヶ月のプール休止期間については、月額制会員向けの体育ホールにおける運動教室（ストレッチ教室等）を実施し、運動習慣が途切れないよう支援する。
- ⑦ 混雑の緩和や、より利用しやすい環境整備のため、試行的に土曜・日曜日の一般利用の休止時間を廃止する。効果検証を行い、継続実施・範囲の拡大を検討する。

[利用計画人数]

事業名	定員 (人)	クラス 数	募集期間	計画人数(人)		
				平成31年度	平成30年度	
改善指導 疾病予防	健康運動教室（腰痛膝痛予防改善コース）	12	1	随時(3ヶ月/1期)	44	48
	個別運動支援プログラム	-	-	随時(3ヶ月/1期)	185	185
健康づくり 教室	水中ウォーキング	20	1	年11回	198	228
	ゆったりヨガ	25	2	年12回	324	396
	ズンバ（ラテン音楽・エアビックダンス）	20	1	年12回	96	156
	かんたんイス体操	18	1	年12回	96	108
	太極拳	22	1	年12回	228	216
	ピラティス	22	1	年12回	204	192
	シェイプヨガ	25	2	年12回	192	240
	ロコモ予防(脚筋力・バランス向上)	14	2	年12回	126	168
	介護予防運動教室	20	2	随時(3ヶ月/1期)	144	120
	ストレッチ体操教室	25	1	年48回	432	528
	適塩（減塩）教室	25	1	年6回	36	120
	健康講話・健康運動講習会	20	1	年18回	378	360
	腰痛膝痛予防教室（陸上）	20	1	年12回	60	120
	腰痛膝痛予防教室（水中）	14	1	年11回	77	120
新：子どもの運動教室	10	1	年4回(2ヶ月/1期)	40	-	
脳活バランスー（認知機能チェック）	-	-	随時	48	120	
心理相談・栄養相談	-	-	随時	147	130	
ぜん息児童水泳訓練	未就学児クラス（定員：20人）			3,420	3,800	
	就学児クラス（定員：30人）			3,870	4,260	
	混合クラス（定員：30人）			1,320	1,440	
プール・トレーニング一般利用	月額制会員数（月別累計）			4,164	4,356	
	当日券等（年間述べ利用者数）			13,020	14,000	

3 看護専門学校事業

- ① 人間尊重を基盤とした看護職の役割を認識し、豊かな人間性を身につけ、社会のニーズに対応できる看護者を育成する。
- ② 看護師に必要な専門的知識・技術を教授し、地域の保健・医療・福祉に貢献できる有能な人材を育成する。
- ③ 市内高等学校等からの依頼に応じて、見学者の受け入れ等、地域貢献事業を実施していく。

[学生数] 平成31年4月1日見込み

項目 課程	定員 (1学年)	在籍数				
		19期生	18期生	17期生	16期生	合計
医療専門課程 (看護学科)	(70)	70	69	67 [1]	5 [1]	211

※ [] 休学者数は在籍数に含む。

II 収益事業等

1 急病診療所事業

- ① 休日夜間急病診療所における診療科目は内科、小児科、耳鼻咽喉科及び眼科で尼崎市医師会に診療業務を委託して実施する。

[診療時間]

診療科目	平日	土曜日	日・祝日	年末年始
内科	21:00～翌6:00	16:00～翌6:00	9:00～翌6:00	9:00～翌6:00
小児科	21:00～24:00	16:00～24:00	9:00～24:00	9:00～24:00
耳鼻咽喉科	—	18:00～21:00	9:00～17:00	9:00～翌6:00
眼科	—	—	9:00～17:00	9:00～翌6:00

- ② 産婦人科は、年末年始のみ尼崎市医師会の指定する診療所で初療を行う。

- ③ 保護者の不安解消等を目的とした小児救急医療電話相談事業を実施する。

[相談時間]

事業名	平日	土曜日・休日・年末年始
阪神南圏域小児救急電話相談	21:00～24:00	16:00～24:00
あまがさき小児救急相談ダイヤル	24:00～翌6:00	

2 介護保険事業

利用者の心身の機能維持及び回復を図るため、介護保険制度に基づく訪問リハビリテーションを実施する。

[介護保険事業利用計画回数]

	平成31年度(回)	平成30年度(回)
訪問リハビリテーション	11,700	11,300

3 検査事業

医療機関等からの依頼に基づいて迅速かつ正確な結果報告を行うとともに、積極的な営業活動を行い、顧客拡大に努める。

[利用計画件数]

検査の内容	平成 31 年度 (件)	平成 30 年度 (件)
医療機関からの依頼検査	266,200	265,300
尼崎市からの委託検査	7,200	9,800
その他の依頼検査 (事業所等)	7,800	9,200
合 計	281,200	284,300

4 施設貸与事業

地域住民等に会議室、ハーティホール等の施設の貸し出しを行う。

III 法人管理

- ① 職員研修計画に基づき研修を実施することにより、職員の資質ならびに就労意欲の向上に取り組む。
- ② 働き方改革関連法の施行に合わせ、業務の効率化や業務量の平準化に取り組むことにより、時間外労働を削減するとともに、休暇を取得しやすい職場環境づくりを推進する。
- ③ 社会保険等の各窓口に出向いて実施していた諸手続きを電子申請に切り替えることにより業務の効率化を図る。
- ④ 防災計画に基づき、財団全体の防災体制を整備していく。
- ⑤ 個人情報保護規程を遵守し、不適切な処理により紛失や情報漏えい等が発生しないよう改めて作業工程を見直し、管理を徹底する。

IV その他

第2次中期経営計画の4年目として進行管理を行い、着実な計画の実行に取り組んでいく。